



# きゅうしょくだより

\*おうちの人といっしょに読みましょう。



せいかつ

みだ

## 生活リズム 亂れて いませんか？



休み明けは、朝なかなか起きられなかったり、体のだるさや心の不調を感じたりする人が多くなります。その原因の一つに、生活リズムの乱れが挙げられます。私たちの体には「体内時計」という機能があり、1日の活動に合わせて、体温や血圧、ホルモンの分泌などを調整し、生活リズムを整えています。ところが、夜遅くまで起きていたり、食事の時間が不規則だったりすると、体内時計に狂いが生じ、生活リズムが乱れてしまいます。生活リズムを整えるには、起きたら朝の光を浴びること、朝ごはんをしっかり食べるなどの2つが重要です。また、朝ごはんを食べることは排便のリズムにもつながり、1日をすっきりとした気持ちでスタートすることができます。

### 生活リズムが整う朝の習慣



### 「もしもの時」に備えましょう

ここ数年、地震や豪雨などの大規模災害が全国各地で発生しています。新型コロナウイルスの影響で、マスクや消毒液が店頭から消えたことは記憶に新しいですが、災害が起こると、被災地はもちろん、他の地域でも流通が滞り、生活に必要な物が手に入りにくくなります。日ごろから、自分(家族)の命は自分で守るという「自助」の意識を持つことが大切です。

命を守るために水と食料品は必需品です。災害が起きた時を想定し、電気・水道・ガスといったライフラインの復旧や、行政からの支援が届くまでに必要とされる3日分~1週間程度の備蓄品を用意しておきましょう。

令和5年(2023年)8・9月

ざいりょう  
材料(5人分)

牛ミンチ肉…125 g  
土生姜(みじん切り)…少々  
にんにく(みじん切り)…少々  
玉葱(粗みじん切り)…300 g  
人参(粗みじん切り)…50 g  
大豆(水煮)…40 g  
金時豆(冷凍)…40 g  
ひよこ豆…40 g  
ひよこ豆ペースト…80 g  
ホールコーン(冷凍)…50 g  
なす(いちょう切り)…50 g  
オニオンペースト…30 g  
トマトホール缶…80 g  
カレー粉…4 g  
とりがらスープ(ペースト)…30 g  
トマトケチャップ…15 g  
ウスターーソース…10 g  
こいくち醤油…8 g  
さとう…少々  
塩・こしょう…少々  
ひまわり油…少々  
みず 水…150cc

まめ 豆がきらいなぼくでも食べられる  
まめ 豆カレー

きゅうしょく  
～給食のこんだてより～



昨年度の給食コンテストの入賞作品です。

伊加賀小学校の児童が考へてくれました。

<児童のアピールポイント>苦手な豆を好きなカレーに入れてみたら、食べられました。野菜や豆もたくさん入れて作ったところがポイントです。

### 《作り方》

- ①鍋に油を適量入れ、土生姜、にんにくを焦がさないようゆっくり炒め、香りを出す。
- ②牛ミンチ肉を入れて炒め、塩・こしょうをする。
- ③玉葱を入れてよく炒め、カレー粉を入れてさらに炒める。
- ④人参、つぶしたトマト缶を入れて炒め、水を入れる。
- ⑤沸騰したら、あくをとり、オニオンペースト、調味料、大豆、金時豆、ひよこ豆、ホールコーンを入れよく煮込む。
- ⑥ひよこ豆ペーストを入れ、さらにじっくり煮込む。
- ⑦なすを入れて煮崩れないように煮込んで、出来上がり。  
(なすは下ゆでても良い)



かてい そな 家庭で備えておきたいもの

<b>水</b>	<b>食料品</b>
みず 水	しょくりょう ひん 食料品
ちょうり つぶ 使う みず ふくめ、 ひとりにち 1人1日 3ℓ めやす めやす が目安です。	こめ かんうつ 米や乾物など、保存性の高い食 品を多めに買い置きし、使ったら買 た足す「ローリングストック」で、無理なく そな 備えまし。
<b>カセットコンロ・ カセットボンベ</b>	<b>買い足す</b>
ポンベは1週間当たり1人6本 정도ひつよう 程度必要です。	か か 食べる 使う

さいがいじ 災害時には、栄養バランスの偏りによる体力の低下を防ぐため、主食・主菜・副菜となる食品をそろえておきましょう。

あまいものや食べ慣れているお菓子には、不安な気持ちを和らげてくれる効果もあります。